

1. 次の計算をなさい。

(1) $213 - 58 + 79$

(2) $67 - 7 \times 4 + 96$

(3) $1\frac{1}{6} - \frac{5}{6} \div 1\frac{7}{8}$

(4) $(6.1 + 3.8 \times 2.5) \div 2.4$

(5) $536 \times 1.2 - 15.2 \times 24 + 25.6 \times 36$

(6) $1.8 \div \left\{ 3 + 1\frac{1}{14} \div \left(1\frac{3}{7} - 1.25 \right) \right\}$

2. 次の にあてはまる数を答えなさい。

(1) $12 : \text{} = 1\frac{5}{7} : 3$

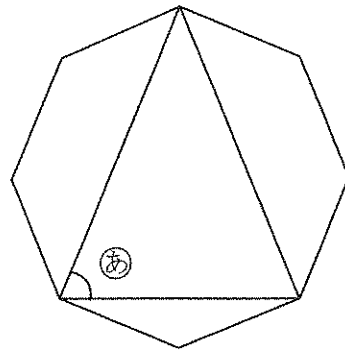
(2) ある数に 2.5 をかけるところを、まちがえて 2.5 でわったので、答えが 12 になりました。正しい答えは です。

(3) 男子 24 人、女子 18 人に算数のテストをしたところ、男子の平均点は 75 点、女子の平均点は 点で、全体の平均点は 72 点でした。

(4) 毎時 45 km の速さで走る自動車が、0.6 km 進むのにかかる時間は 秒です。

(5) % の食塩水に、20 g の食塩を加えてよくまぜると、10 % の食塩水が 620 g できます。

(6) 図のように、正八角形の 3 つの頂点を結んで三角形をかきました。このとき、
 Ⓐ の角の大きさは 度です。



3. 次のように、あるきまりにしたがって数が並んでいます。
 このとき、次の各問いに答えなさい。

5, 2, 8, 7, 2, 2, 1, 5, 2, 8, 7, 2, 2, 1, 5, 2, 8, 7, 2, 2, 1, 5, 2, ……

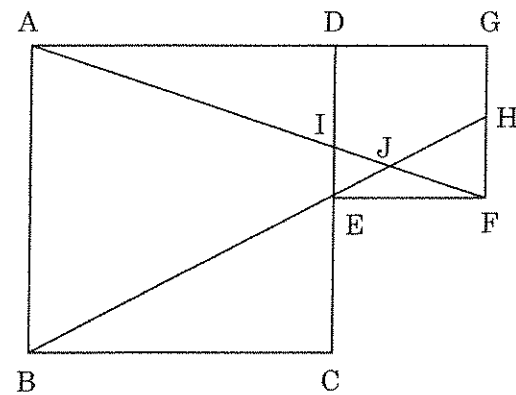
(1) はじめの数から数えて 30 番目の数を答えなさい。

(2) はじめの数から数えて 100 番目までに、2 という数字はいくつありますか。

(3) はじめから順に数を加えていったところ、その合計が 501 になりました。何番目まで加えましたか。

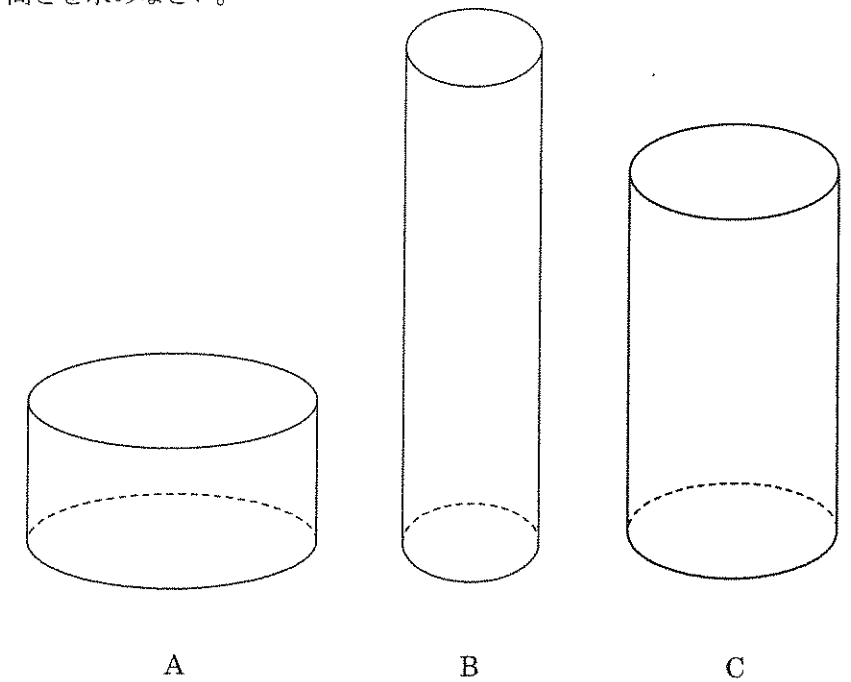
4. 図のように、1 辺の長さが 6 cm の正方形 ABCD と、1 辺の長さが 3 cm の正方形 DEFG を組み合わせてできた図形があります。BE を延長した直線と FG の交わる点を H、AF と DE の交わる点を I、AF と BH の交わる点を J とします。このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) FH の長さを求めなさい。
- (2) IJ と JF の長さの比を、最も簡単な整数で表しなさい。
- (3) 三角形 ABJ の面積を求めなさい。



5. 図のような円柱 A, B, C があります。円柱 A は、底面の半径が 10 cm で体積が 1570 cm^3 です。円柱 B は、円柱 A と体積が同じで、高さが円柱 A の 4 倍になっています。円柱 C は、円柱 A と表面積が同じで、底面の半径が円柱 A の $\frac{3}{5}$ 倍になっています。このとき、次の各問いに答えなさい。ただし、円周率は 3.14 とします。

- (1) 円柱 A の高さを求めなさい。
- (2) 円柱 B の底面の半径を求めなさい。
- (3) 円柱 C の高さを求めなさい。



6. ある商品を1個300円で仕入れ、仕入れ値の20%の利益をみこんで定価をつけました。
仕入れた個数の6割が売れたとき、売り上げ金額は54000円でした。
このとき、次の各問いに答えなさい。

- (1) 定価はいくらですか。
- (2) 仕入れた商品の個数は全部で何個ですか。
- (3) すべて売りつくしたときの利益を、仕入れ値全体の12.8%にするには、残りの商品を定価の何%引きで売ればよいですか。

算数解答用紙 (2 月 1 日 午前)

1	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	
	(6)	

※

3	(1)	
	(2)	個
	(3)	番目

※

4	(1)	cm
	(2)	:
	(3)	cm ²

※

2	(1)	
	(2)	
	(3)	
	(4)	
	(5)	
	(6)	

※

5	(1)	cm
	(2)	cm
	(3)	cm

※

6	(1)	円
	(2)	個
	(3)	%

※

受験番号		フリガナ		※
		名前		